

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第3類医薬品

非刺激性^活性^{*}酸化マグネシウム便秘薬

スリーエー

3Aアワアマグ

腸を刺激しないから、いつもお腹にやさしく、クセになりにくい
残留便がとれたら、飲む量を減らすことができます

便秘は腸に生ゴミをためておくようなもの!

美容と健康の大きな障害です

便秘は肌あれ、にきび、吹出物などの原因になるばかりでなく、頭重、腹部膨満、食欲不振、腸内異常醗酵などの不快な全身的症状にまで発展します。

よく効くマグネシウムの便秘薬 3Aアワアマグで、快適な毎日をお過ごしください。

⚠️ 使用上の注意

してはいけないこと ❌

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください。

他の瀉下薬（下剤）

相談すること 🗨️

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師にご相談ください。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 次の症状のある人。
はげしい腹痛、悪心・嘔吐
- (4) 次の診断を受けた人。

腎臓病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください。

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
消化器	はげしい腹痛、悪心・嘔吐
循環器	立ちくらみ、脈が遅くなる
精神神経系	強いねむけ、意識がうすれる
その他	息苦しい、筋力の低下、口のかわき

(2) 1週間位服用しても症状がよくならない場合

3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください。

下痢

裏面もお読みください。

【効能又は効果】

- 便秘
- 便秘に伴う次の症状の緩和：頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔

【用法及び用量】

次の量を就寝前にコップ1杯の水で服用してください。

ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
大人(15歳以上)	3～6錠	1 回
11歳～14歳	2～4錠	
7 歳～10歳	2～3錠	
5 歳～6 歳	1～2錠	
乳幼児(5歳未満)	服用しないこと	

〈用法及び用量に関連する注意〉

- (1)定められた用法、用量を守ってください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分及び分量】

6錠中

成 分	含 量
酸化マグネシウム	2000mg

添加物としてセルロース、カルメロースCa、ステアリン酸Ca、l-メントールを含有する。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

●便秘は腸の水不足

便秘の時、便は水分が不足して硬く、排便しにくい状態になります。そこで十分な水分が与えられれば、便は軟らかくなり、腸を刺激しなくても自然に排便を促すことが出来ます。

スリーエー
3Aアワマブは、マグネシウムが食物繊維より多くの水分を腸に集める作用を活用して、便を軟らかくさせる栄養素生まれの便秘薬です。腸を刺激しないので、飲み続けてもお腹にやさしく、クセになりにくく、残留便がとれたら、飲む量を減らすことができます。

スリーエー
3Aアワマブは保水力の高い活性酸化マグネシウムを使用しているのので、穏やかな作用で、よく効きます。

【問い合わせ先】

- 1)購入した薬局、薬店
- 2)佐藤薬品工業株式会社 医薬情報室

TEL 0744-28-0021 受付時間9:00～16:30(土・日・祝日を除く)

●効果的な飲み方は

寝る前にコップ一杯の水でお飲みください。眠っている間にマグネシウムが体内の水分を腸に集め、便を軟らかくするので、朝には気持ち良く排便できます。

初回に少量服用し、排便できない時は、用法用量の範囲内で増量してください。便がゆるくなることがありますが、これは、便秘が改善されていることなので、その場合は1錠ずつ服用量を減らしてみてください。

いつも便秘がちな方、ご年輩の方にも最適です。

スリーエー
3Aアワマブは、保水力の高い活性酸化マグネシウムを使用している便秘薬です。

※活性酸化マグネシウムとは保水力の高いマグネシウムのことです。

90A①